

チャップリンの移民 (1917)

THE IMMIGRANT

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

初公開日 1918/

公開情報 劇場公開

【解説】

船の揺れにあわせて身体を揺らす動作と、船酔いによる奇妙なしゃっくりが笑いを誘う。ロシア人とのコンビ劇も絶妙。エドナ扮する娘とその母親がお金をなくして泣いていると、チャップリンが悟られないようにそっとポケットになけなしの数枚のお札をいれようとするが、スリを働いているように船長に勘違いされてしまい、さあ大変！ 貧乏だけど美人に弱い、人情に弱いチャップリン劇の定番。時代背景にこうして出稼ぎに新天地アメリカに移民してくる人々をモチーフにした作品は少なくないが、笑いをちりばめたなかにも貧困さ、生活感は涙ぐましくにじみでていて、もの悲しさをも笑っているかのようだ。

【クレジット】

監督	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
脚本	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
撮影	ウィリアム・C・フォスター	
出演	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
	エドナ・パーヴィアンス	Edna Purviance